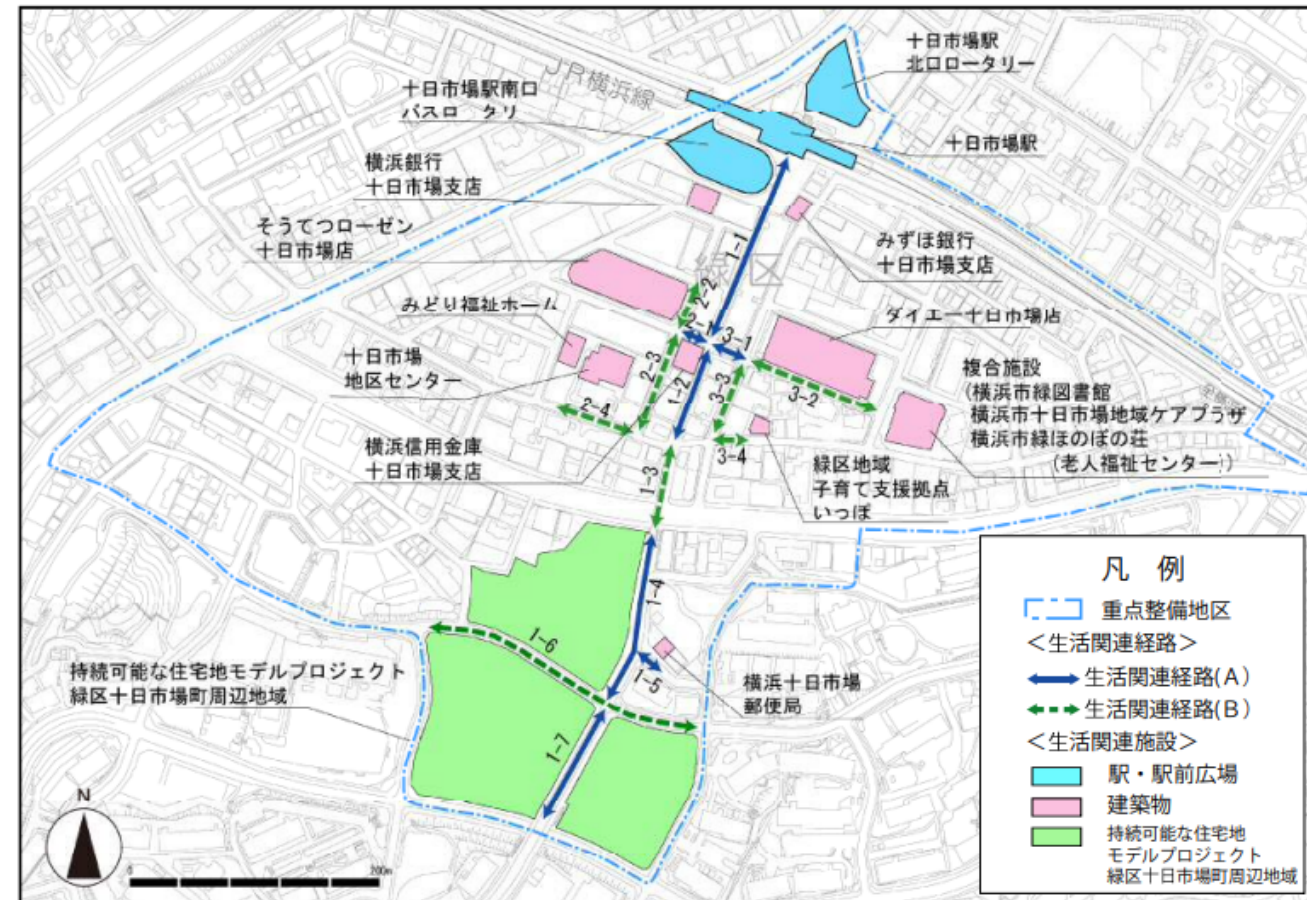


十日市場歩道橋のバリアフリー化について

1 十日市場駅周辺地区のバリアフリー化の概要

緑区内では、区の中心的な地域として、文化施設、福祉施設、商業施設など不特定多数の人が利用する施設が集積した十日市場駅周辺を対象に、「横浜市十日市場駅周辺地区バリアフリー基本構想」を平成28年度に策定しました。

基本構想をもとにして29年度に策定した道路特定事業計画に基づき、十日市場駅周辺のバリアフリー化を進め、これまで、十日市場駅前広場やプロムナードでバリアフリー整備を実施しました。



事業区間：15 区間

事業延長：1,378m

主な内容

- 視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改修
- 縦断勾配の改善（エレベーター設置）
- 歩道の改修（滑りにくい舗装ブロックの利用）

2 十日市場歩道橋へのエレベーター設置

JR十日市場駅と十日市場住宅団地をつなぐ十日市場歩道橋については、1日7,000人以上の人が利用するメインルートであるにもかかわらず、縦断勾配が12%もあることから、エレベーターを設置することとし、令和4年11月にエレベーターが完成しました。



3 エレベーター周辺のバリアフリー化

- エレベーター周辺の歩道を滑りにくい舗装に改修しました。
- 新たに設定したバリアフリールートに視覚障害者誘導用ブロックを設置するとともに、段差の解消を図りました。



歩道舗装の改修



視覚障害者誘導ブロックの設置